

市民アンケートへのご協力をお願い

＜第3次島田市総合計画※の策定に向けて＞

あなたの声をお聞かせください

日頃より市政運営にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

島田市では、平成30年度に策定した第2次島田市総合計画に掲げる将来像「笑顔あふれる 安心のまち 島田」の実現に向けたまちづくりをすすめています。この第2次島田市総合計画が令和7年度をもって計画期間が満了となることから、現在、次期総合計画の策定に向けた準備をしています。

このアンケートは、市民の皆様へ、日ごろ感じておられることをお聞きし、令和8年度を初年度とする新しい総合計画づくりに役立てるために行うものです。

回答は無記名です。

集計結果は公表させていただく予定ですが、個人が特定されることはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解のうえ、是非ご協力をお願いいたします。

※総合計画：「まちの理念」や「将来像」、その実現のための政策分野などを示した市の最上位の計画で、これからの島田市をどのようなまちにしていくか、そのためにどのようなことをしていくかを示すまちづくりの指針となるものです。

令和6年9月

島田市長 染谷 絹代

アンケート対象者	18歳以上のすべての島田市民の中から、無作為に抽出した3,000人の方 ※調査結果の集計、公表に伴い個人が特定されることはありません。
アンケート回答者	封筒のあて名の方が、令和6年9月現在の状況でご回答ください。 ご本人による回答が難しい場合、代理の方がご本人からの聞き取り等の上ご回答ください。 ※アンケートは全部で23問です。
回答方法 回答期限	<p>●郵送の場合</p> <p><u>令和6年10月18日（金）までに</u>この調査票へ記入の上、同封の封筒に入れて投函してください（切手の貼付やあて名の記入は不要です。）。</p> <p>●インターネットの場合</p> <p><u>令和6年10月18日（金）までに</u>QRコードからアクセスしてご回答ください。各項目へ入力し、「送信」ボタンを押したところで完了となります。</p> <p>インターネットでご回答いただいた場合、この調査票の返信は不要です。</p> <p>QRコード：</p> 
お問い合わせ先	<p>ご不明な点は、下記までお問い合わせください。</p> <p>島田市 市長戦略部 戦略推進課 総合政策担当</p> <p>電 話：0547-36-7120</p> <p>E-mail：senryakusuishin@city.shimada.lg.jp</p>

1 あなたご自身についておたずねします。

設問1 あなたの性別を教えてください。 <1つだけに○印>

1. 男性 2. 女性 3. その他 4. 回答しない

設問2 あなたの年齢を教えてください。 <1つだけに○印>

1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代
5. 50歳代 6. 60歳代 7. 70歳代 8. 80歳以上

設問3 あなたの主な職業(勤務先の業種)を教えてください。 <1つだけに○印>

1. 会社(団体)役員 2. 会社員(団体職員) 3. 公務員
4. 自営業(商工サービス業) 5. 自営業(農林漁業) 6. 専業主婦(夫)
7. 派遣職員 8. パート・アルバイト 9. 学生
10. 無職 11. その他(具体的に)

設問4 ご家族の構成を教えてください。 <1つだけに○印>

1. 単身(ひとり暮らし) 2. 一世代(夫婦のみ) 3. 二世帯(親と子)
4. 三世帯(親と子と孫) 5. 兄弟姉妹
6. その他(具体的に)

設問5 あなたのお住まいの地域を教えてください。 <1つだけに○印>

1. 旧島田市内・大津 2. 六合地区 3. 初倉地区
4. 伊久身・大長地区 5. 金谷地区 6. 川根地区

設問6 島田市にお住まいの年数を教えてください。 <1つだけに○印>

1. 2年未満 2. 2年以上5年未満 3. 5年以上10年未満
4. 10年以上20年未満 5. 20年以上

設問7 これまでの居住経験を教えてください。 <1つだけに○印>

1. 生まれてからずっと島田市に居住している
2. 島田市出身で、市外へ転出した後、戻ってきた(Uターン)
3. 島田市外の出身で、転入してきた(Iターン)
4. その他(具体的に)

2 島田市の住みごころについておたずねします。

設問8 島田市の住みごころはいかがですか？ <1つだけに○印>

1. たいへん住みやすい
2. どちらかといえば住みやすい
3. どちらかといえば住みにくい
4. たいへん住みにくい

【設問8-2】 前問で「1. たいへん住みやすい」もしくは「2. どちらかといえば住みやすい」と答えた方に伺います。

島田市のどんなところに住みやすさを感じますか？
<3つ選択して○印>

1. 生まれた、または育った場所
2. 長年住み慣れている
3. 家族・親族が住んでいる
4. 友人・知人が多い
5. 人が温かい
6. 災害の心配が少ない
7. 医療・福祉サービスが充実している
8. 保育・子育て環境がよい
9. 教育環境がよい
10. 働く環境が整っている
11. 物価・家賃が安い
12. 自然が豊かである
13. 景色・景観がよい
14. 歴史的建造物などの文化遺産が多い
15. イベント・祭りなどの伝統文化がある
16. 市民活動が盛ん
17. 治安が良い
18. まちに活気がある
19. レジャー施設・公園などが多い
20. 電車での通勤・通学に便利
21. 車での通勤・通学に便利
22. 買い物、通院など日常生活を送る上での利便性が良い
23. その他（具体的に ）

【設問 8-3】 前問で「3. どちらかといえば住みにくい」もしくは「4. たいへん住みにくい」と答えた方に伺います。

島田市のどんなところに住みにくさを感じますか？
<3つ選択して○印>

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1. 生まれた、または育った場所と異なる | 2. 日が浅く、住み慣れていない |
| 3. 家族・親族等がない | 4. 友人・知人がいない |
| 5. 人の温かさを感じない | 6. 災害の心配がある |
| 7. 医療・福祉サービスが充実していない | 8. 保育・子育て環境が良くない |
| 9. 教育環境が良くない | 10. 働く環境が整っていない |
| 11. 物価・家賃が高い | 12. 自然に乏しい |
| 13. 景色・景観が良くない | 14. 歴史的建造物などの文化遺産が乏しい |
| 15. イベント・祭りなどの伝統文化がない | 16. 市民活動に活気がない |
| 17. 治安が悪い | 18. まちの活気がない |
| 19. レジャー施設・公園などが少ない | 20. 電車での通勤・通学に不便 |
| 21. 車での通勤・通学に不便 | |
| 22. 買い物、通院など日常生活を送る上で不便 | |
| 23. その他（具体的に | ） |

設問 9 これからも島田市に住み続けたいですか？ <1つだけに○印>

（なお、将来的に市外への転出を予定されている方については、現時点のお考えをお答えください。）

1. 住み続けたい
2. 市内の別の場所で住み続けたい
3. 市外に移り住みたい
4. 県外に移り住みたい
5. その他（具体的に

3 いまの島田市についておたずねします。

設問 10 第2次島田市総合計画では、市の将来像として「笑顔あふれる 安心のまち 島田」を掲げています。

あなたは、現在、そのような「まち」になっていると思いますか？
 <1つだけに○印>

1. そう思う 2. ややそう思う 3. どちらでもない
 4. あまり思わない 5. 全く思わない

【設問 10-2】 前問で「4. あまり思わない」もしくは「5. 全く思わない」と答えた方に伺います。
 なぜそう思わないのか、その理由について考えられることを下欄に記してください。

(理由)

設問 11 あなたは、いまの島田市が以下の政策分野別に示すまちの姿になっていると思いますか？

政策分野	選択肢			
	そう思う	どちらかといえば思う	どちらかといえば思わない	そう思わない
それぞれ1～4の中から1つに○印をつけてください。				
(回答例) ○○○○のまち	4	3	2	1
① 安全で健やかに暮らせるまち (防災、消防、健康づくり、介護、地域福祉など)	4	3	2	1
② 子育て・教育環境が充実するまち (子育て、学校支援、教育、スポーツ活動など)	4	3	2	1
③ 地域経済をリードするまち (中手企業支援、街のにぎわい、農林業、観光など)	4	3	2	1
④ 住みよい生活環境があり、自然とともに生きるまち (森林環境、農地保全、防犯、交通安全、人権など)	4	3	2	1
⑤ 歴史・文化がかがやく、人が集まるまち (歴史・文化の情報発信、広報、移住支援など)	4	3	2	1
⑥ ひと・地域を支える都市基盤が充実するまち (生活道路、河川、公園、水道の整備など)	4	3	2	1
⑦ 人口減少社会に挑戦する経営改革(行財政) (市民協働、行財政改革、人材育成、広域連携など)	4	3	2	1

4 これからのまちづくりについておたずねします。

設問 12 これからのまちづくりを進めていく上で、あなたが重要だと思う取組を教えてください。
一番重要だと思う取り組みから順番に3つまで記入してください。

【政策分野1】防災・福祉・健康					
1	消防団の強化、職員の育成などの市の危機管理体制の強化				
2	自主防災組織の行う訓練や資機材配備の支援				
3	木造住宅の耐震化支援、同報無線の整備などの市民の安全確保の支援				
4	広域の消防救急体制を含めた関係機関等との連携体制の充実強化				
5	パンデミック ¹ を踏まえた災害対応				
6	市民の健康意識を高め、健康づくりを支援				
7	島田市立総合医療センターにおける質の高い医療の提供				
8	医療と介護の連携などの地域医療の確保と充実				
9	国民健康保険制度の安定運営				
10	高齢者の自立した生活と健康寿命の延伸				
11	地域ぐるみで高齢者を見守る体制など的高齢者が安心して暮らせる環境づくり				
12	医療、障害、生活困窮など的高齢者の状況に応じた総合的な支援				
13	介護保険サービスの適正な提供				
14	地域住民、行政、社会福祉協議会が連携した地域福祉活動の推進				
15	生活困窮者が自立した生活を送ることができるよう支援				
16	障害の相互理解と障害者の社会参加の促進				
17	相談体制の充実、権利擁護施策の推進などの障害福祉サービスの充実				
1 番目		2 番目		3 番目	

○用語解説

1 【パンデミック】感染症の世界的大流行のこと。

【政策分野2】子育て・教育

- 1 島田市結婚支援ネットワーク¹、不妊治療の支援などの家庭を持ちたくなる環境づくり
- 2 子育て仲間同士の交流機会の創出などの子育てを温かく見守る環境づくり
- 3 妊娠から子育て期までのサポーター派遣などの親子の心身の保護
- 4 障害のある子どもや、低所得層のひとり親世帯などの子ども一人ひとりの状況に応じた支援
- 5 放課後児童クラブ等の待機児童解消などの保育環境の更なる充実
- 6 学校運営協議会²の実施、寺子屋³の実施などの教育力の向上
- 7 地域の人・資源を活かした学びの場の創出
- 8 講座の開催、読み聞かせ活動の推進などの子育て学習の支援
- 9 小中学校等の連携による就学支援などの子どもの成長を支える教育環境の構築
- 10 小中学校におけるプログラミング教育⁴などのデジタル社会で活躍できる児童・生徒の育成
- 11 いじめ防止、不登校へのきめ細やかな対応などの安心して教育を受けられる環境づくり
- 12 安全・安心でおいしい学校給食の提供
- 13 学校施設の適切な管理運営
- 14 遠距離通学の交通手段の確保などの子どもにとって望ましい学校環境づくり
- 15 生涯学習の充実
- 16 青少年の健全な育成支援
- 17 読書活動の支援
- 18 生涯スポーツの普及
- 19 競技スポーツの推進
- 20 スポーツ活動しやすくなるような施設整備

1 番目

2 番目

3 番目

○用語解説

- 1 【島田市結婚支援ネットワーク】 独身の男女の出逢いを応援するため、島田市内で活動している結婚支援団体等と島田市が一体となって立ち上げた組織のこと。
- 2 【学校運営協議会】 学校運営に地域の声を積極的に活かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めるため、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組む組織のこと。
- 3 【寺子屋】 社会総がかりで子どもを育む環境づくりの推進に向けて、家庭等において主体的に学習に取り組む習慣を身に付けることができるよう、地域の教育力を活用して放課後等に学習支援を行う場のこと。
- 4 【プログラミング教育】 子どもに、コンピュータに意図した処理を行うように指示することができるということを体験させながら、将来どのような職業に就くとしても、時代を超えて普遍的に求められる力としての「プログラミング的思考」などを育成するもの。

【政策分野3】 経済・産業

- 1 若者のUIJターン¹の促進や、起業希望者・女性・高齢者の就職支援
- 2 テレワーク²の推進、サテライトオフィス³の整備
- 3 ワーク・ライフ・バランス⁴の推進などの働きやすい職場環境づくり
- 4 中小企業の経営安定化等のための支援
- 5 中小企業のデジタルシフトの支援
- 6 地域産業の創出
- 7 空き家、空き店舗の有効活用による、中心市街地のにぎわい促進
- 8 マルシェや商店街、駅前等を回遊するイベントによる、公共空間の有効活用
- 9 チャレンジする商店主の支援
- 10 スマート農業⁵や農業の6次産業化⁶支援、新規就農者支援
- 11 農地の集約、農業の機械化の促進などの農業の生産体制強化
- 12 農道・林道の改良などの農林業生産基盤の整備推進
- 13 KADODE OOIGAWA 等と連携した販売促進、商品開発などの茶業の振興
- 14 地域資源を生かした「稼ぐ観光」の推進
- 15 魅力ある観光情報を効果的に発信し、交流人口を拡大
- 16 蓬莱橋周辺の整備を進め、観光客の満足度を向上
- 17 川越し街道の魅力を高めたにぎわい創出

1 番目

2 番目

3 番目

○用語解説

- 1【若者のUIJターン】 大都市圏の居住者が地方に移住する動きの総称のこと（Uターン、Iターン、Jターン）。
- 2【テレワーク】 ICTを活用した、場所や時間にとらわれない柔軟な働き方のこと（「tele = 離れた所」と「work = 働く」をあわせた造語）。
- 3【サテライトオフィス】 企業本社や、官公庁・団体の本庁舎・本部から離れた所に設置されたオフィスのこと。
- 4【ワーク・ライフ・バランス】 仕事と生活の調和。一人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できること。
- 5【スマート農業】 ロボット技術やICTを活用して、省力化・精密化や高品質生産を実現する等を推進している新たな農業のこと。
- 6【6次産業化】 農業を1次産業としてだけでなく、加工などの2次産業、さらにはサービスや販売などの3次産業まで含め、1次から3次まで一体化した産業として農業の可能性を広げようというもの。

【政策分野4】環境・自然・生活

- 1 再生可能エネルギー¹の利活用などによる、エネルギーの地産地消
- 2 省エネルギーの推進
- 3 資源リサイクルの推進
- 4 ごみの減量
- 5 子どもをリーダーとする「アース・キッズ事業²」などの環境教育・学習の推進
- 6 森林環境の保全
- 7 農地や森林の保全・整備・維持管理、荒廃農地³の発生抑制と解消
- 8 生垣づくり支援、さくら並木の保護育成などのまちの緑化推進
- 9 水質調査の定期的な実施などの、水資源の保全
- 10 水辺空間の環境保全、水の大切さを伝える啓発活動などの水環境の保護
- 11 リニア新幹線整備における水資源と自然環境の保全
- 12 地区計画⁴に基づいた快適なまちづくり、安定した市営住宅の供給
- 13 空き家対策の強化
- 14 防犯活動の推進
- 15 地域の実情に応じた公共交通機関の運行
- 16 交通安全対策の推進
- 17 悪質商法等の被害の未然防止、相談体制の充実などの消費生活対策の推進
- 18 人権が尊重される社会、男女共同参画社会の実現
- 20 国籍や文化にとらわれない多様な価値を認め合う、共生社会の実現

1 番目		2 番目		3 番目	
------	--	------	--	------	--

○用語解説

- 1【再生可能エネルギー】 太陽光、風力、水力、地熱、太陽熱など枯渇せず繰り返し利用できるエネルギーのことで、発電に伴い地球温暖化の原因となる温室効果ガスを排出しない特徴がある。
- 2【アース・キッズ事業】 子どもがリーダーとなって、ワークブックを使った家庭での取り組みや学校での体験学習等を通じて地球温暖化について学び自分たちにできることを考え実践する事業のこと。
- 3【荒廃農地】 管理もされず放置されている農地のこと。
- 4【地区計画】 一定のまとまりを持った「地区」の建物用途や建物形態規制を定めることにより、その地区の実情に合ったきめ細かいまちづくりを行う都市計画法に基づく制度のこと。

【政策分野5】歴史・文化・地域

- 1 文化財の適切な保存整備などによる歴史資源の保護、活用
- 2 歴史講座やワークショップ、体験学習の開催などによる歴史に触れる機会の創出
- 3 文化芸術団体への支援、文化活動・発表の場の提供などの文化・芸術に親しむ機会の充実
- 4 多様なメディアと連携した積極的な島田市の情報発信
- 5 島田市緑茶化計画を旗印にしたシティプロモーションによるブランド力の向上
- 6 首都圏等における移住相談会・体験ツアーの開催などの島田市への移住支援
- 7 ふるさと納税制度を活用した魅力の発信、島田を応援してくれる企業との連携
- 8 中山間地域での生活サービスや地域コミュニティ機能の維持、交流促進の支援

1 番目		2 番目		3 番目	
------	--	------	--	------	--

【政策分野6】都市基盤

- 1 コンパクト・プラス・ネットワーク¹のまちづくりの推進
- 2 地域景観の向上
- 3 新東名高速道路島田金谷インターチェンジ周辺地区の開発整備
- 4 富士山静岡空港周辺プロジェクトの推進
- 5 生活道路の適正な維持管理
- 6 河川・橋りょうの計画的な整備及び適正管理
- 7 親しみやすい公園緑地の管理運営
- 8 上下水道の安定的な運営
- 9 幹線道路整備の推進
- 10 国道や富士山静岡空港²周辺道路などの広域幹線道路の整備促進に関する国及び県への働きかけ

1 番目

2 番目

3 番目

○用語解説

- 1 【コンパクト・プラス・ネットワーク】 商業施設、医療・福祉施設などの生活サービス施設と住まいとが近い拠点（コンパクトシティ）を形成し、それらの拠点間を公共交通等のネットワークにより結ぶまちづくりの考え方。

【政策分野7】行財政

- 1 まちづくりへの市民の主体的な参画の促進
- 2 自治会・町内会と連携した地域課題への対応などの地域主体のまちづくりの推進
- 3 平和記念事業の実施や平和都市宣言の発信などの平和に向けたまちづくり
- 4 デジタル技術の活用による行政の効率化などの行財政改革
- 5 職員研修を通じた人材育成、正規職員の戦略的な採用と配置などの組織力の強化
- 6 市民生活に密着した地域情報の提供、市政運営の透明性・公平性の向上などの開かれた市政
- 7 行政情報システムの安定稼働、情報セキュリティの強化
- 8 デジタル技術の活用による市民の利便性の向上と地理的格差の解消
- 9 近隣市町と連携した広域行政の推進
- 10 国内外の交流都市との交流・連携
- 11 公共施設のあり方を市民と行政と一緒に考える機運の醸成
- 12 公共施設の効率的な整備・運営
- 13 民間の資金や経営能力などを取り入れた公的不動産の管理・活用

1 番目

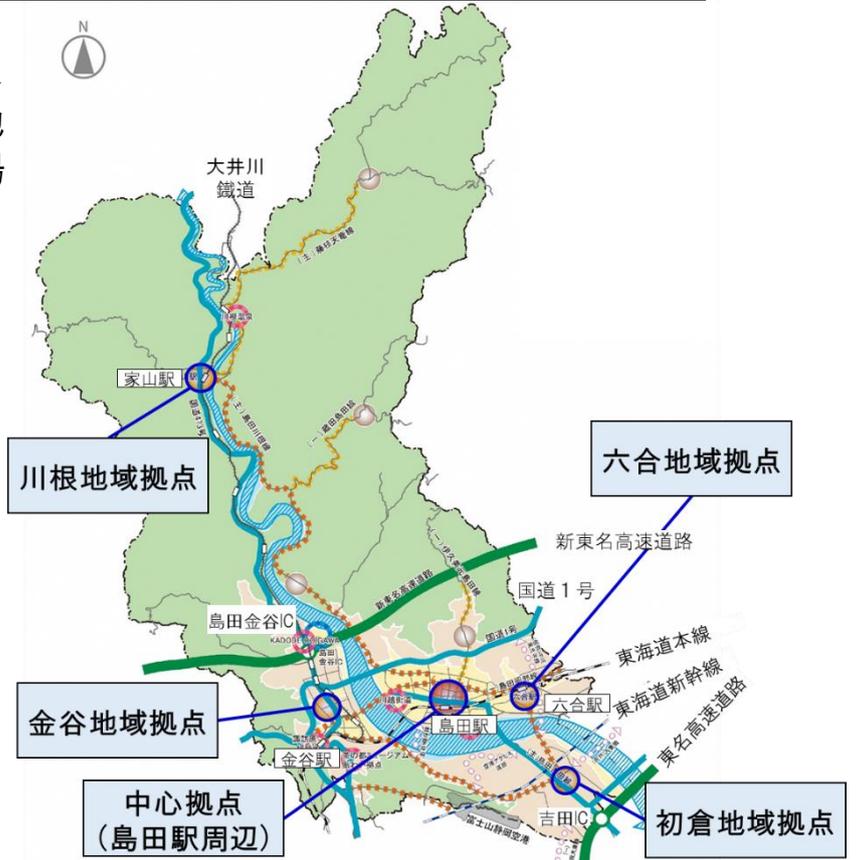
2 番目

3 番目

5 あなたの普段の活動（利用）地域についておたずねします。

右の図は、島田市都市計画マスタープランにおいて中心拠点、地域拠点として位置付けている場所を図示しています。

こちらの図（場所）を踏まえて、以下の設問にそれぞれお答えください。



設問 13 ①から⑭について、普段、あなたはどの拠点で活動（利用）することが多いですか？

それぞれの空欄から1つに○印をつけてください。	中心拠点 (島田駅周辺)	金谷地域拠点	六合地域拠点	初倉地域拠点	川根地域拠点	活動(利用) が多い
	(回答例) ○○の利用	○				
① 喫茶店・カフェの利用						
② 飲食店の利用						
③ 食料品・飲料品等の買物						
④ 生活用品（洗剤・衛生用品等）の買物						
⑤ 買回り品（家電・家具等）の買物						
⑥ 通学						
⑦ パート・アルバイト						
⑧ 通勤（塾、カルチャースクール等含む）						
⑨ 通院						
⑩ 保育・託児所等の利用						
⑪ 公共施設サービスの利用						
⑫ 集会・娯楽施設等の利用						
⑬ その他（具体的に)						
⑭ 利用していない						

6 お住まいの地域のまちづくりについておたずねします。

設問 16 今後、あなたが住んでいる地域が活性化していくために、重要だと思うことは何ですか？

それぞれ1～4の中から1つに○印をつけてください。	重要	どちらかといえば重要	どちらかといえば重要ではない	重要ではない
(回答例) ○○の整備	④	3	2	1
① 人の交流の増加	4	3	2	1
② 商店や企業の充実	4	3	2	1
③ 住んでいる人の増加	4	3	2	1
④ 交通機関や道路の整備	4	3	2	1
⑤ 人が集まるイベントの開催	4	3	2	1
⑥ 伝統行事の継承・発展	4	3	2	1
⑦ 学校や公共施設の充実	4	3	2	1
⑧ 若者の地域活動への参加	4	3	2	1
⑨ 地域産業（農林業など）の振興	4	3	2	1
⑩ 福祉・医療・介護の充実	4	3	2	1
⑪ 地域の自然環境・景観の保全	4	3	2	1

7 デジタルの活用についておたずねします。

設問 17 島田市の取組の中で、デジタル化が進むことを特に期待する分野は何ですか？ <1つだけに○印>

- | | | |
|--------------------------|---------------------|--------------|
| 1. 防災・消防 | 2. 医療・保健 | 3. 高齢者・障害者福祉 |
| 4. こども・子育て支援 | 5. 学校教育 | 6. 社会教育・生涯学習 |
| 7. 健康増進・スポーツ振興 | 8. 産業振興 | |
| 9. 中小企業・商店街の支援 | 10. 農林業振興 | |
| 11. 観光振興 | 12. 生活環境の維持・向上 | |
| 13. 歴史・文化の発信 | 14. 情報発信・シティプロモーション | |
| 15. 道路・上下水道などのインフラの維持・管理 | | |
| 16. 防犯・交通安全 | 17. 公共施設の維持・管理 | |
| 18. 行政手続き | | |
| 19. その他（具体的に | ） | |

設問 18 あなたは、次のような場面でマイナンバーカードを利用したことがありますか？ <該当するものをすべて選んで○印>

1. 窓口で本人確認書類として提示する
2. コンビニで住民票の写しなどを発行する
3. 病院で保険証として提示する
4. スマートフォンやパソコンで行政手続きを行う
(具体的に)
5. 利用したことがない
6. マイナンバーカードを持っていない

9 SDGsについておたずねします。

SDGsとは、日本語で持続可能な開発目標と訳され、2015年の国連サミットで採択された、よりよい世界を目指す国際目標です。「貧困」や「飢餓」、「不平等」、「環境破壊」の解消など、2030年までに解決すべき17個の目標（ゴール）で構成されています。

設問 21 あなたは、SDGsについて知っていますか？ <1つだけに○印>

1. 内容を含め知っている
2. 内容は分からないが、聞いたことがある
3. 知らない（聞いたこともない）

設問 22 以下は、身近な生活の中でSDGsのゴールにつながる取り組みの一例です。あなたが普段から心がけていることは何ですか？

<該当するものをすべて選んで○印>

1. 地域の防災訓練へ参加すること
2. 健康診断を受診すること
3. 習慣的に運動すること
4. フードバンクへ協力すること
5. 家事や育児を分担すること
6. あいさつや他者への思いやりを心がけること
7. 興味のある事柄を調べること
8. パラスポーツを体験すること
9. 仕事と生活のバランスを整えること
10. 魅力ある市内の企業を知ること
11. まちなかでお気に入りの場所を見つけること
12. 島田市のものを島田市で買うこと
13. 知人を誘って地域のお祭りなどに参加すること
14. ごみの量を減らすこと
15. 花を育てること
16. 水の無駄遣いを減らすこと
17. 互いを認め合い、尊重すること
18. 島田市の歴史・文化に触れること
19. 島田市緑茶化計画を盛り上げること
20. 市外の知人等に島田市に遊びに来てもらうこと
21. 富士山静岡空港を使って出かけること
22. 美しい生活環境を作ること
23. 道路の穴を発見した場合、市役所に報告すること
24. まちづくりを自分ごととして考えること
25. 市役所の手続きをデジタルで済ませること
26. 外国の方と交流すること
27. 図書館などの公共施設を大切に使うこと

10 これからの目指すべきまちづくりのイメージについておたずねします。

設問 23 現在の第2次島田市総合計画の掲げる将来像「笑顔あふれる 安心のまち 島田」をもとに、これからの目指すべきまちのイメージなどを自由に記してください。

<いくつでも結構です>

例)・豊かな自然、みんなで創造する活力あるまち ・誇りあるまち 島田 ・地域総ぐるみ

最後にこれまでお答えいただいた以外に、書き足りなかったこと、より具体的な提案（アイデア）、夢などお持ちでしたら、是非、お聞かせください。

アンケートはこれで終わりです。長時間にわたり、ご協力ありがとうございました。

回答期限とさせていただきます**令和6年10月18日（金）**までに、この調査票を同封の返信封筒に入れ、ポストにご投函くださるようお願い申し上げます。